

TAKATSUKI



 高槻電器工業株式会社

〒613-0034 京都府久世郡久御山町佐山中道41-1 TEL(0774)43-2111(代表) FAX(0774)45-1331
ウェブサイト: <http://www.takatsuki-denki.co.jp/> メールアドレス: sales@takatsuki-denki.co.jp

TA-S01
stereo single power amplifier

真空管メーカーが作った 真空管アンプ。

2010年。

それまで途絶えていた国産オーディオ真空管を

三極真空管「TA・300B」として

復活させた高槻電器工業。

その製造過程で培われた日本のものづくり技術と

オーディオの固定観念に縛られない

自由な発想が融合することで

ここに、TA・300Bのための

究極のシングルパワーアンプ

「TA・S01」が誕生しました。



「TA-300B」の真価を発揮するアンプ

300Bメーカーによるオリジナリティ

高槻電器工業は、国産オーディオ真空管としてオリジナル300B管「TA-300B」を2010年に製造開始。「Made In Japan」を掲げ、望みうる最高の技術を結集した渾身のプロダクトは、その後リリースした整流管「TA-274B」と共に、国内外、オーディオ愛好家、オーディオメーカー問わず高い評価をいただいています。

その「TA-300B」から8年。高槻電器工業の新たなオーディオ製品として、「オリジナル真空管を実装したオリジナルアンプ」がここに誕生しました。真空管メーカーだからこそ実現し得る、TA-300Bを存分に活かす理想的なアンプの設計、そして、非オーディオアンプメーカーならではの、オーディオの固定観念に縛られないアイデアを盛り込んだ今までにない300Bアンプ。それが、「TA-S01」です。

TA-300Bを存分にドライブさせる回路構成

TA-S01の電圧増幅段は、出力インピーダンス



を低くするためにSRPP回路による2段増幅としました。これによって、一般的に駆動するのが難しい300Bという三極出力管を余裕をもって駆動し、その性能を十二分に引き出しています。また、B電源の平滑用コンデンサの容量を削減することで、低域の再現性を向上させました。このことは、音質のメリットと相反するようになりますが、B電源に含まれるリップル量が相対的に多くなるリスクを生じさせることとなりますが、300Bのフィラメント部のハムバランス回路だけでなく、電圧増幅管の交流で駆動しているヒーター部にもハムバランス回路を採用するなどの施策を積み重ねることで、実用上問題のないレベルまでハムノイズを抑えました。

好みの音が追求できる音質調整機構

音楽の趣向も再生ソースも多様化の一途を辿る中、300Bアンプをより多くの方に楽しんでいただけるよう、お好みに合わせて音質が調整できる3つの機構を搭載しました。一般的なイコライザ機能とは全く異なる、よりディープなコントロールを可能にしています。



Harmonic content
(高調波成分を調整し、音色の深みを切り替え)

Coupling / Bypass capacitor
(段間コンデンサ2種×バイパスコンデンサ2種により音色を4段階に切り替え)

Bypass Power capacitor
(低域再現性を8段階で切り替え)



さらに、平滑用コンデンサを削減した回路構成においても満足な性能を発揮させるために、電源トランスは、一般的なステレオ・シングルアンプの約2倍の出力を持つタムラ製PC-3004Aを使用しています。

音質・品質の両立を実現させたプリント基板

TA-S01の音質調整機構の回路には多くのパーツを使用していますが、回路規模の肥大化が引き起こす本体サイズへの影響を避けるために、主に音質調整機構の回路をプリント基板に集約しました。さらに、長期間安定した品質を維持できるよう、発熱部品は基板の裏に、熱を嫌う電解コンデンサ類は発熱部品から離すために基板の表に配置しました。また電源スイッチは、接続端子と併せて背面に集約し、回路構成に極力干渉しないレイアウトにすることで、音質への悪影響を最大限回避するよう配慮しました。

細部まで追求したパーツ選定

TA-S01を構成するパーツは、精度や音質の上でクオリティが高く、最適な性能のものを厳選しました。

TA-300B本来の魅力を存分にご堪能いただくため、基本回路にはあえて産業用のコンデンサ

などを使い、音色への余分な色付けを排することを心がけました。その上で、音質調整機構の回路にオーディオ向けのパーツを用いることで、ユーザーの手で好みの味わいを加えられるようにしました。



ソケットのピンには接触抵抗が低く高精度な削り出しパーツを採用し、ロータリスイッチは操作感を統一するためにあえて接点数の同じもので揃えるなど、音質だけにとどまらず、細部の使い心地に至るまで高いクオリティを追求しました。

重厚なアルミ削り出しボディ

基板と配線を包み込む本体は、アルミ削り出しの重厚ボディ。アルマイト加工によるマットな表面仕上げは、オーディオルームに馴染みながらも存在感を放ちます。

また、持ち運びの際に重心が不安定になりがちなパワーアンプのために、デザインのアクセントでもある持ち手が、安定・安全に寄与します。

細部に至るまで贅を尽くした 「究極のオーディオ真空管」

Made in JAPANだからできる高品質

高槻電器工業の真空管は、日本国内で造られた部品を90%使用し、生産は100%「Made in JAPAN」です。さらにガラス加工以外は全て社内生産しています。

真空管に使用しているガラスは、鉛を含まない環境にやさしいコパールガラスを使用。従来の真空管用ガラスに比較して熱にも強く、常用で300℃の耐熱性を十分に確保しています。

プレートは国内の金属メーカーに3種類の金属を重ねて圧延するところからオーダーし、専用の金型でプレスしています。

スプリングは、厳選したタングステン線を国内のスプリングメーカーで製作して一本一本検査されたものです。

マイカは国内ではほとんど産出されない為にインド産のルビーマイカと称される品質の高い

マイカをオーダーメイドしています。

フィラメント心金は純度の高い真空用Ni薄板から特殊な方法で切り出し、不純物がほとんどない、耐熱性にも優れた素材を使用しています。グリッドは直径の精度を±1μm以下に管理。グリッドを巻く装置は自社製で、社内加工して検査の上で使用しています。

真空管でもっとも重要な電子を放出する酸化物の原料は国内有数のメーカーより供給を受け、社内のノウハウを合わせることで高信頼性・長寿命を達成しています。

リニューアルバージョンを搭載

TA-S01に搭載されているTA-300Bは、グリッドをタングステン線から金線に、ガラスは「なで肩」形状から「いかり肩」形状に変更したリニューアルバージョンです。



【仕様】

型番	TA-S01
外形サイズ	縦240mm×横439mm×奥行301mm(突起部含まず)
質量	約28kg
出力	8W+8W
入力端子	RCAピンジャック2系統(ダイレクト入力×1、ACカップリング入力×1)
出力端子	スピーカー端子1系統
出力インピーダンス	4、8、16Ω(接続するスピーカー端子の選択により対応)
アンプ形式	3段増幅構成 300Bシングルアンプ
使用真空管	TA-300B×2、TA-274B×1、12AU7×4
出力トランス	タムラ製 F-2007A

前面



背面



天面



内部

